

2月号

いっしん

平成31年(2019年)

第409号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 /FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

祈るにも
おれとお詫びを
篤くして
心しずかに
すがれとぞ思う

甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師神歌

甘木親教会 布教115年 記念大祭 平成31年 10月26日・27日
加治木教会 矢野政美大人20年祭・矢野サダ子大刀自5年祭 平成31年2月10日



3曲だけの演奏でしたが、暖かい拍手を贈って喜んでくださいました。
加治木教会の少年少女会バンド隊は、鹿児島地方教会連合会「ひとつバンド」隊としてもお役に
立っています。地道に活動を続けていますが、より人が育つ育成活動ができて行くことが願われます。

加治木教会 バンド隊も 木山仮設住宅団地 クリスマスパーティーにて 奉仕活動(再掲)

十二月二十四日に、熊本県の木山仮設団地 東集会所において、鹿児島地方教会連合会より八名が、クリスマスパーティーでの、演奏奉仕とカリーライス給仕の御用奉仕をさせていただきますました。加治木教会から四名が参加させていただきました。

鹿児島地方教会連合会の「ひとつバンド」は「移動図書館おあしす」の楽団として、福岡県前原教会の有志と一緒に演奏奉仕をさせていただきますました。

曲目は「さんぽ」「上を向いて歩こう」「小さな世界」の三曲でしたが、子どもたちや高齢の来場者の皆さんは大変喜んでくださいました。「もう少し聴きたいなー」という声も出ていました。

このような、パーティーで十分演奏奉仕できるように、演奏できる曲をもう少し増やしておかなければならないと感じました。

(次ページ)
くじくじ



仮設団地の子どもたちのコーラスクラブ「スマイルナンバー1」と兵庫県太子高校コーラス部の皆さんでの合唱



兵庫県太子高校コーラス部の皆さんは、たくさんのレパートリーがあり素晴らしい合唱でした

もっと練習をして「ひっとべバンド」のレパートリーを増やしておきたいものです。



計画されたクリスマス会で、熊本県大津町の人形劇サークル、兵庫県太



70人分のカレーの配膳に大活躍でした

今回のパーティーは、住民主導型のイベントとして開催され、多くのボランティア団体と交流しながらクリスマス会を過ごそうと

子高校のコーラス部、YMCAフィランソロピー協会などの団体が協力されました。

昼食には「スマイルナンバー1」(仮設団地の子どもたちのコーラスクラブ)の保護者と、おあしすのスタッフで「特製牛すじカレー」が準備され、団地住民や高校生たちから「おいしい」「おかわり」との声が相次ぎ、七十食準備されたカレーは瞬く間になくなってしまいました。カレーの準備・配膳には、薩摩おごじょ(女性)の皆さんが活躍しました。

演奏奉仕・御用奉仕が終わった後、「移動図書館おあしす」の御用に中心となって当たっておられる橋本信一先生(肥後浜町教会)が、木山仮設団地を回って現状や課題を説明して下さいました。

この木山仮設団地は、220戸設置されましたが、三年を経過した現在でも、まだまだ八割の方が住宅の再建やその見通しが立たず、住み続けておられます。

そのなかで、孤独死があったり、ストレスによる体調不良を訴える人が多いということです。

熊本をはじめ
全国ひいては全
世界の被災され
ている皆さんの
一日も早い復興
とご安心をお祈
りさせていただ
きたいものです。



聖光教鹿児島地方教会連合会
社会活動委員会・青少年育成協議会

熊本地震
木山仮設団地へ祈りをこめて…

3/30 まで、おいづるをあって
とどけましょう。

◆折り鶴の紙は、タテ15センチ、ヨコ15センチです。
※当日、折り鶴・竹とうろうが、展示・奉納されます。

第3回 熊本地震
木山仮設団地 東集会所 前庭にて
慰霊追悼式
4/14・16

また、左のとおり、四月十四日・
十六日の、追悼慰霊祭（木山仮設団
地 東集会所）にお供えする、折り鶴
折りに取り組ませていただいておりますので、ご協力よろしくお願ひ致
します。

○ご協力いただける方は、3月30日までに加治木教会(矢野章(連合会事務担当)まで
お持ち寄り、もしくはご郵送ください。

または、肥後浜町教会(橋本信一先生(「移動図書館おあしす」担当者)へ直接郵送
されてもけっこうです。

タコ糸に10羽ずつ通しますが、この作業は、移動図書館スタッフと利用者の方とで4月の上旬に行われます。
折り紙は、無地でも、柄が入ったものでけっこうです。



金光教学院在学中

学院に在学させて いただいで

※十二月二十二日 月例祭での
教話の稽古より
(加治木教会にて) 矢野裕子

学院に入学させていただき半年が経たせていただきました。

皆様からはお祈りを頂き、改めて厚く御礼申し上げます。

私は学院に入学する前は、信心や教会に対してあまり関心がなくて、恥ずかしい話ですが、金光教典すら開いたことがありませんでした。

学院に入学してから、金光教典の中に分らないみ教えがありまして、十一月になってようやく分らせていただいたようなことがあります。学院では奉仕という順番で回ってくる御用がありまして、学院広前でお話しもせねばなりません。

十一月の初旬にさせていただいた奉仕教話は「天地の開ける音を聞いて目を覚ませ」というみ教えについてでした。

私は最初「天地の開ける音」とは、バリバリとか、メキメキとかそっ

う音かと思って軽く流していました。十一月頃、なんとなくわからせていただきましたが、九月頃から「信心スランプ」というものにかかりまして「何もありがたくない」という心境になっていました。

「おかげを頂いた」というお話をされる方があっても「そうですか、おかげを頂いたのですか良かったですね」と表面的に答えるだけで何も感じないという状態でした。

八月に在籍教会実習で加治木教会に戻らせていただいた時も、ありがたいという思いになれないで、お広前に現れたくないという状態でした。その「信心スランプ」から抜け出したのはある先生のおかげでした。



矢野裕子さん
(学院在学中)

その先生は、以前から青少年育成（年代別キャンプ）の御用で関わりのある先輩でした。

その先生が、私がスランプに陥り学院広前で悩みながら祈っているような時に、前触れもなくある日突然訪ねて来られ「本部で御用があつて、ついでだからご飯にでも行こうか」と誘っていただいて、その先生と二時間ほどお話をさせていただくことになりました。

その先生から頂いたアドバイスの中のひとつが「何かひとつ続けられることをやってみるといい」ということでした。

続いて「ここ霊地は全教で一番おかげのあるところである、学院でしかないことがある、それをさせていただけばいい」ということで、少し考えました。

すると「毎日、金光様のお出ましを頂いてみたらどうだ」と言われました。

その頃私は、一日の半分以上くらい寝るのではないかというくらい寝ることが大好きで「暇さえあれば寝てたい」と思っていました。

その時はへ朝が低血圧でもあるし、私にはとうていできない」と思いまして、反応が悪いのが分かったよう
で、その先生は「お前が頂きたいと思
ったら行けばいい」と言われたよ
うなことでした。

そのような時に、学院長先生がさ
れる「本教概説」という授業があり
まして、その時に「祈りの効果はあ
る」とお話しされました。

それは、ある専門家の方が、麦の
発芽から収穫までを祈って育てる場
合と祈らないで育てる場合を試され
成長の具合を見ておられたら、祈っ
て育てた方が、実りが倍ほどにもな
ったということでした。

その頃からへ現実的に祈りの効果
はあるのかも知れない」と思い始め
ました。

そのようなことからへできる限り、
金光様のお出ましを頂かせてもらお
う」という思いにならせていただい
て行ったようなことです。

また、その頃、ちょうど本棚にあ
りました『安武松太郎 教語』を手
取りまして、第一章と第二章に書い
てありましたことが「教話拝聴の態

度」ということでへなんで今まで読
んでいなかったんだろう」と思うく
らい大切なことがたくさん書かれて
ありました。

そうして、まず「教話拝聴の態度」
を改めました。

いつも適当に聞いていました学院
長先生の毎朝の教話でも、『安武松太
郎 教語』を読ませていただきますと、
分かるう分かるうとする態度が大切
と気付かせていただきました。

どんな人の話でもそういう態度が
大切なことと思わせていただきました。
た。

分からね
いみ教えで
も、分から
せていただ
こうと、掘
って行くこ
とが大事な
ことだと気
づかされま
した。



矢野裕子(一)学院広前にて

(写真「学院通信」より転載) 合同茶会(茶道)

【信徒会】

各会の担当者

信徒総代

吉屋照子

中村幸子

永原久子

壮年会

岡山 優一郎

婦人会

小屋敷康子

青年会

永原和人

若婦人会

岡山めくみ

安楽郁子

(敬称略)

典 案

星原恭子

バンド隊

岡山めくみ

連合会信徒部

上田和也

連合会女性委員

永原久子

いっしん発行

矢野文枝

信徒会会計

萬代孝子

あしあと

加治木教会行事記録

1月

1 (祝) ●元日祭 正午

3 (木) 甘木親教会年頭参拝

6 (日) ★青少年少女会「鏡開き」10時半

9 (水) 清掃御用 10時

10 (木) ●月例祭・成人感謝祭10時半

13 (日) 上荒田教会報徳祭11時

17 (木) 連合会執行部会(兼児童会)10時半

20 (日) 西鹿児島教会報徳祭12時

21 (月) 清掃御用 10時

22 (火) ●月例祭・共励会 13時半

27 (日) 連合会定期総会(兼児童会)10時

28 (月) 松田家地鎮祭・納骨

31 (木) 清掃御用 10時

少年少女会 鏡開き・七草

一月六日(日)は、お正月気分がまだ残る中、加治木教会では、少年少女会「鏡開き」が開かれました。

開会式では、開会儀礼に引続いて「食物は天地の親神様が人の命のためにお恵み下さっています」というお話があり、そのあと振り付けソングで「靴屋のおじさん」と「山賊の唄」をみんなで歌いました。

また、紙芝居「ありがとごはん つぶマン」で、食べ物を残さないことが食べ物を作ってくれる地球を大切にすることになることも勉強しました。

いよいよ七草入りのたこ焼きが始まると、ワインナー入りや、チーズ入り、エビ入りなどいろんな味のたこ焼きを、お母さんやお姉ちゃんお祖母ちゃんと一緒に焼いて楽しませていただきました。

たこ焼きが焼きあがる頃には、ちようどお昼ご飯の時間となり、神様

のお下がりのお鏡餅入りのぜんざいと「七草たこ焼き」といろんな味のたこ焼きを楽しく味わわせていただきました。



♪「靴屋のおじさん」…トントントン!



どんどん焼けてきた! おいしそう!



みんなのお家からタコ焼き器を持ってきて、楽しく…

「七草」全種言えますか? 「ゴギョウ・ハコベラ……」 ↓



閉会式での「お約束」では「家で
ご飯を頂く時にも、食前食後訓を唱
えてお礼を申して頂きましよう」と
約束しました。
次の少年少女会まで、みんな家で
信心の稽古に励ませていただきますま
よう。

ご霊神様のお立日

二月

桐野ケサノ之霊神(1日)昭和9年

桐野秋子之霊神(3日)昭和7年

中村照子之霊神(4日)平成15年

吉屋安光之霊神(8日)平成1年

川畑正徳之霊神(12日)昭和23年

矢野政美之霊神(12日)平成11年

小屋敷慶二之霊神(14日)平成4年

川畑助太郎之霊神(18日)昭和23年

最勝寺剛藏之霊神(18日)昭和47年

平島タキノ之霊神(18日)昭和52年

福山一間之霊神(20日)平成16年

川畑幸正之霊神(21日)昭和21年

中村正義之霊神(21日)昭和21年

野口ミヤノ之霊神(22日)昭和60年

永原初男之霊神(22日)平成22年

大山テル之霊神(22日)平成27年

平島房代之霊神(24日)昭和6年

中島武夫之霊神(24日)昭和50年

桐野ケイ之霊神(25日)昭和2年

前田京子之霊神(25日)平成14年

山下ヒサエ之霊神(28日)平成2年

宮内ミツル之霊神(28日)平成13年

「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)での
お働きあつての今日の私たちであります。」

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんして
お礼を申し上げます。

教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の
奉てんを準備しています。

二月十日(日) 十一時より
 報徳祭に引き続き 〔御用奉仕 八日掃除・九日諸準備〕
矢野政美大人二十年祭
矢野サダ子大刀自五年祭
ご祭主・ご教話 甘木親教会長
安武道義親先生 執行

二月十七日(日) 出発 午前七時頃 帰着 午後六時頃
甘木親教会 ※加治木教会式年祭
報徳祭参拝 御礼参拝

報徳祭
二月四日(月) 多良木教会 午前十一時より
二月二十四日(日) 宮之城教会 午前十一時より
引き続き 松井茂喜大人 五年祭
二月二十七日(水) 人吉教会 午前十一時より

三月十六日(土)・十七日(日)
午後二時より 午前十時より
鹿児島教会にて
典楽会講習会
琴・龍笛・笙 箏・太鼓

教会行事

- 2月
- 1 (金) ●報徳月例祭 10時半
 - 4 (月) 甘木親教会初代立日
 - " 多良木教会 報徳祭11時
 - 9 (土) 御用奉仕
 - 10 (日) 加治木教会報徳祭 併せて 矢野政美大人二十年祭 矢野サダ子大刀自五年祭
 - 17 (日) ●甘木親教会 報徳祭11時
 - 18 (月) 甘木親教会「同釜会」
 - 20 (水) 清掃御用 10時半
 - 21 (木) 中部地区集会(鹿児島教会) 14時
 - 22 (金) ●月例祭・共励会 13時半
 - 24 (日) 宮之城教会報徳祭 併せて 松井茂喜大人五年祭
 - 27 (水) 人吉教会 報徳祭11時
 - 28 (木) 清掃御用 10時半

一月十一日～二月八日
 報徳祭および式年祭奉迎
寒中一斉信行
ご祈念・研修 午前五時十五分・午前十時

金光教鹿児島地方教会連合会
立教160年記念 中部地区集会
 場所：鹿児島教会
 日時：**2月21日(木)**
月例祭に引き続き
 14:00～16:30
 内容：金光浩道先生の講話 DVD拝聴後、研修



- 「立教160年の取組組織」
- 教祖様ご立教の精神を頂き直し、神と人とあいよかけよで立ち行く「神人の道」が、一人ひとりの生活に一層現されるような信心生活に取り組み。
- 中部地区の教会
 鹿児島教会・西鹿児島教会・上荒田教会・加治木教会

- 3月
- 1 (金) ●報徳月例祭 10時半
 - 9 (土) 斎掃御用 10時
 - 10 (日) ●月例祭10時半
 - 13 (水) 矢野クラ刀自立日御祈念
 - 16 (土) 斎掃御用 10時
 - 20 (水) 斎掃御用 10時
 - 21 (祝木) ●春季霊祭 10時半
 - 22 (金) ●月例祭・共励会 13時半
 - 31 (日) 斎掃御用 10時